

## 平成 29 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	尾道市立向東小学校		
学校長氏名	関原 喜久代	栄養教諭氏名	家部 澄恵
職員数	38名	児童・生徒数	412名

## 1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- ① 食に関する授業が、計画的に進まない。
- ② 主食・主菜・副菜のそろった朝食を毎日食べている児童の割合は、約 40%。毎日朝ごはんを食べない児童の割合は、約 1%。朝ごはんが食べられない理由は、「食べたくない。」「食べる時間がない。」で、生活習慣改善に向けての取組が必要となっている。
- ③ 給食時間の衛生的な手洗いや配膳、片付けが、不十分である。
- ④ 地場産物に対して、興味・関心が低く、郷土料理の認知度が低い。

## 2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

目標	評価項目	目標値	達成値
食育・健康教育の充実 主食・主菜・副菜のそろった朝食 摂取の定着	主食・主菜・副菜のそろった 朝食を食べる児童の割合	60%	10%

## 3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組 1】（テーマ） 主食・主菜・副菜のそろった朝食摂取の定着に向けての取組

## ① 児童への聞き取り調査の実施

朝食の内容について、児童への聞き取り調査を 2 回行った。聞き取りの結果や「主食・主菜・副菜のそろった朝食の大切さについて」など、食育だよりで家庭へ知らせた。

## ② 給食委員会の簡単朝食クッキング活動

簡単朝食レシピを作るために、委員会活動で簡単クッキングを行った。



＜厚揚げピザ＞

＜夏野菜を使った冷や汁＞

【取組 2】（テーマ） 地場産物に対する認知度を上げる取組

## ① 掲示物・実物展示での取組



委員会で給食時間の産地紹介の放送や日本地図への書入れの活動。

食品の実物展示とクイズを合わせて、児童の興味・関心を高めるように取り組んでいる。クイズは、調べ学習とつながるように出題方法を変更した。



### 【取組3】(テーマ) 給食時間の衛生的な過ごし方

給食当番の清潔な身支度と給食前の手洗いの徹底について、改めて取り組んだ。当番以外の児童の手洗い後の手の衛生についても全校で統一した。

給食当番の髪の毛を出さない帽子のかぶり方が、定着してきている。



### 【取組4】(テーマ) 「むかいひがしっ子チャレンジ」の取組

**1年生 むかいひがしっ子チャレンジ なまえ**

スタート：チャレンジ1 (11/30まで)      チャレンジ2 (1/7まで)      ラストチャレンジ (1/30まで)

**ひろしま給食にチャレンジ**      **冬休みの宿題：手洗い・うがい**      **「食育参観日」について**

ひろしま給食のメニューから「一品」を選んで作る (10P)  
 食べたいメニューのシールを貼る

食育参観日やインフルエンザ予防のために手洗い・うがいをする事ができた (20P)

参観日での学びをお家の人に伝えることができた (10P)

チャレンジをがんばって、思ったことやこれからもやっていたことなどを書きましよう。

獲得したのは **30 P**

**1年生 むかいひがしっ子チャレンジ なまえ**

スタート：チャレンジ1 (11/30まで)      チャレンジ2 (1/7まで)      ラストチャレンジ (1/30まで)

**ひろしま給食にチャレンジ**      **冬休みの宿題：手洗い・うがい**      **「食育参観日」について**

ひろしま給食のメニューから「二品」を選んで作る (10P)  
 食べたいメニューのシールを貼る

食育参観日やインフルエンザ予防のために手洗い・うがいをする事ができた (20P)

参観日での学びをお家の人に伝えることができた (10P)

チャレンジをがんばって、思ったことやこれからもやっていたことなどを書きましよう。

獲得したのは **30 P**

手あらいうがいを毎日続けるようにがんばりたいです。

**3年生 むかいひがしっ子チャレンジ 名前**

スタート：チャレンジ1 (11/30まで)      チャレンジ2 (1/7まで)      ラストチャレンジ (1/30まで)

**ひろしま給食にチャレンジ**      **冬休みの宿題：手洗い (毎日)、歯磨き (毎日)、健康診断**      **「食育参観日」について**

ひろしま給食のメニューから「二品」を選んで作る (10P)  
 食べたいメニューのシールを貼る

歯の磨きの磨けつに歯の痛むことができた (毎朝手洗い) (20P)

参観日での学びをお家の人に伝えることができた (10P)

チャレンジをがんばって、思ったことやこれからもやっていたことなどを書きましよう。

獲得したのは **30 P**

インフルエンザにならないようにこれからは手あらいうがいをしっかりとします。みんなの健康のためにみんなに伝えたいです。

**5年生 むかいひがしっ子チャレンジ 名前**

スタート：チャレンジ1 (11/30まで)      チャレンジ2 (1/7まで)      ラストチャレンジ (1/28)

**ひろしま給食にチャレンジ**      **冬休みの宿題：ごはん・みそ汁 (家庭科)**

ひろしま給食のメニューから「二品」を選んで作る (10P)  
 食べたいメニューのシールを貼る

米を洗って、ごはんをたく (5P)  
 おにぎりを作る (10P)

ゆでたまごを作る (5P)  
 ゆで野菜を作る (10P)

みそ汁を作る (10P)  
 ごはんのみそ汁でたまごかけそばを作る (20P)

参観日やお家の大人と協力しておにぎり弁当を作った (20P)

チャレンジをがんばって、思ったことやこれからもやっていたことなどを書きましよう。

獲得したのは **60 P**

これからの夏は自主的に味噌汁や料理もしてみたいなと思いました。とても作る時楽しかったです。

「食に関する指導」に関わって、児童の興味・関心を高めるため、各教科と食に関する指導の内容をつなげた目標を学年ごとに設定し、取組を始めた。

### 4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

#### ① 給食提供の取組

例年通り、市内の栄養教諭・学校栄養職員で調理実習をしたのち、尾道市での組み合わせ料理を検討し、提供へと進めた。



#### ② 給食委員会でひろしま給食簡単クッキングの取組

児童や家庭への啓発のために給食委員会で広島レモン入り小松菜マドレーヌづくりを行った。



## 5 取組に対する成果と課題

### 【成果】

- ① 朝食内容について、直接聞き取りを行ったが、2回目では、「〇〇を食べてきたけど、少ないよね。」とか「ごはんにみそ汁、野菜は、〇〇、たまごも食べたよ。」など、朝食食べてきた食事について、きちんと答えられる児童が増えた。1回目では、野菜を食べていない児童が多くみられたが、2回目では、野菜の名前をあげる児童が若干ではあるが、増えた。
- ② 地場産物への興味関心は、少しずつ高まってきた。ただ、クイズのやり方によって、展示した食品には、高い関心を示し、調べ学習へとつながることがわかった。
- ③ 給食時間の給食当番の衛生的な身支度や清潔な手洗いについて、意識が高まっている。
- ④ 食に関する指導については、栄養教諭の合同会議で新たな授業提案をすることができた。教科とつなげた内容とした「むかいひがしっ子チャレンジ」の取組については、長期休業中の宿題として取り組んだ1年生から4年生までの「手洗い・うがい」の定着、5年生・6年生では、「調理や手伝い」について、実践化しようとする児童が多く見られた。

### 【課題】

- ① 朝食の実態については、例年、アンケート調査で達成値を見てきた。昨年度は、53%の達成値が見られた。しかし、今年度は、児童へ直接、聞き取るという調査方法に変更したところ、主食・主菜・副菜のそろった朝食を食べていた児童は、1回目では10%、2回目では20%だった。アンケート調査と聞き取り調査とで、達成値が大きく違う結果となった。
- ② 「むかいひがしっ子チャレンジ」の準備に時間がかかり、取組の開始が、10月からとなり、取組内容の幅が狭まってしまった。

## 6 今後の取組に向けた改善方策について

食に関する指導については、指導の充実につながっていないため、食育全体計画と学年ごとの年間指導計画の見直しを再度行う。そして、教科等における食の指導が、より計画的に行えるように担任と連携を深めていく。

地場産物や郷土料理などについては、展示や掲示、産地紹介などを給食委員会など児童の活動を中心に取組を広げていく。朝食内容の充実に向けての取組については、直接の聞き取りで実態を把握する。その実態をもとに、委員会活動や食育だより等で朝食内容の充実と摂食の定着に向けて取組をすすめる。「むかいひがしっ子チャレンジ」は、1学期から取組を始める。